

特別講演会

禅僧と『華嚴経』善財童子

—宋元代に画かれた五十三参の求法図—

『華嚴経』に説かれる善財童子の求法の物語は後の仏教に多大な影響を与えた。宋元代の禅僧はそれに因んだ偈頌を詠み、絵を描き、書物の刊行などを行なっている。本講演では新たに発見された資料を用い、その展開の一端を紹介する。



講師

金程宇

南京大学教授

国際禅学研究所客員研究員

2019年

10月29日(火)

定員120名 参加費無料

13:00~14:30
(12:30開場)



花園大学 教堂

京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1

※参加を希望される方は事前にお申し込みください。

お申し込み先

花園大学国際禅学研究所

メール:kokuze@hanazono.ac.jp

電話:075-823-0585 FAX:075-279-3641

詳細はホームページをご覧ください。http://iriz.hanazono.ac.jp/event/191029kin.html